

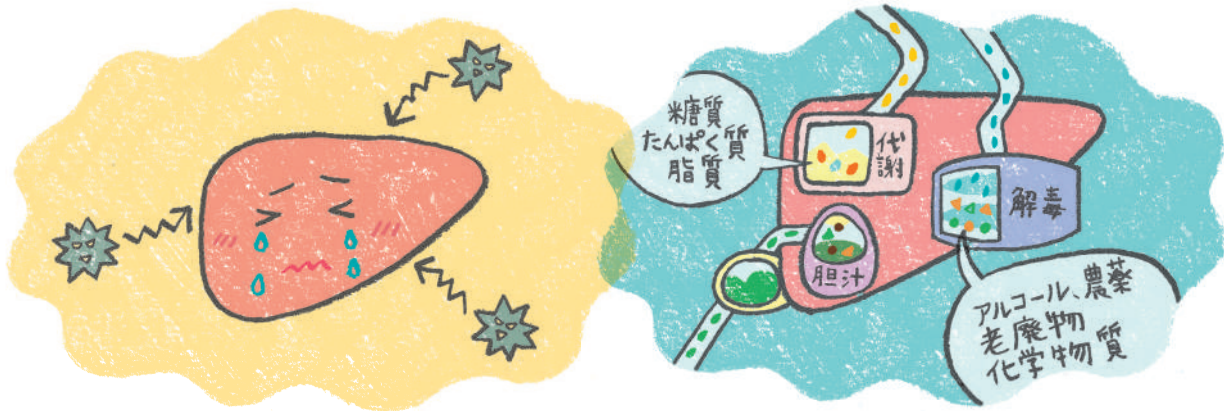


感染症とたたかう

発行：国立大学法人 長崎大学 監修：長崎大学病院 感染制御教育センター長・教授 泉川 公一
お問い合わせ：長崎大学熱帯医学研究所 〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4 TEL：095-819-7800（代表） FAX：095-819-7805

● 私たちの暮らしと感染症 ●

肝がんや肝硬変の原因となる **ウイルス性肝炎** 発症しなくても人にうつす可能性



ウイルス性肝炎は、肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。肝臓の病気の原因にはアルコールや過食（食べ過ぎ）、薬剤などがありますが、ウイルス性肝炎は肝臓がんや肝硬変の原因にもなる肝臓病です。

ウイルスはA型からE型まで数種類 血液や体液、水や食べ物から感染

肝臓には大きく3つの働きがあります。まず、食べ物の栄養素を体の中で使える形にして貯蔵し、必要なときにエネルギー源として供給すること（代謝）、2つ目はアルコールや薬剤、毒物、老廃物などの有害な物質を分解すること（解毒）、3つ目が、脂肪の消化吸収を助ける胆汁を産生することです。私たちが生きていくために肝臓は大切な臓

器ですが、ウイルス性肝炎になると肝臓の働きが悪くなり、さまざまな体の不調が現れます。

肝炎ウイルスは、A型、B型、C型、D型、E型の5種類が知られています。A型とE型のウイルスは水や食べ物から感染し、B型、C型、D型のウイルスは血液や体液を介して感染します。これらのウイルスは主に肝臓に感染し、炎症（肝炎）を引き起こします。日本人のウイルス性肝炎の原因として多いのは、B型とC型のウイルスです。

A型とE型のウイルスによる肝炎の症状は、発熱、頭痛、筋肉痛、腹痛などで、一過性のもの（急性肝炎）が多く、重症になることもほとんどありません。しかし、B型とC型のウイルスによる肝炎は慢性の肝臓病を引き起こす原因となります。また、感染しても長い期間症状が出ないことがあり、知らぬ間に周囲の方にウイルスを感染させて

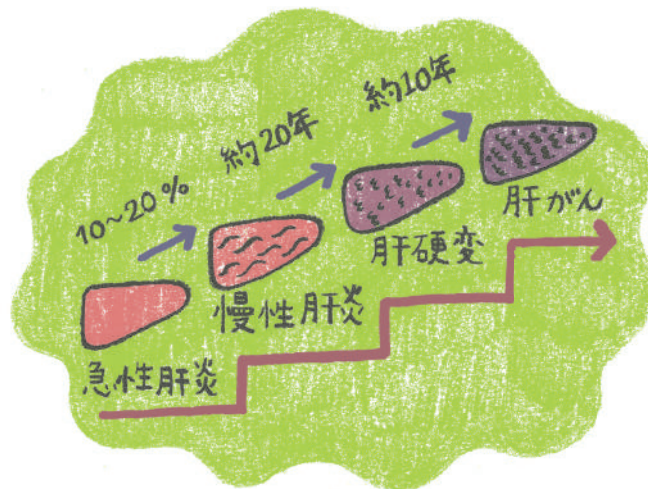
しまう恐れもあります。

日本人に多いB型、C型肝炎 数十年後に肝臓がんになることも

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスに感染している人の血液や体液から感染することにより起こります。感染経路としては、B型肝炎ウイルス感染者の母親から子への感染（垂直感染）と、輸血血液や集団予防接種での注射器の使い回しによる感染（水平感染）があります。垂直感染については、1986年から、B型肝炎の母親から生まれた子どもへのワクチン接種が始まり激減しました。一方、輸血血液は1972年以降に、集団予防接種は1988年に感染予防対策が取られ、医療行為による感染はほとんどなくなりました。現在、わが国の感染者は110万～140万人と推定されていますが、その多くは60歳以上です。

免疫機能が未熟な乳幼児がB型肝炎ウイルスに感染した場合、ウイルスを排除できず、持続感染者（キャリア）になることがあります。キャリアが肝炎を発症しても、多くの場合、症状は軽いのですが、10～20%の人は慢性肝炎へと進行し、そのなかから、さらに肝硬変に進行し、最終的に肝臓がんを発症する人も出てきます。

C型肝炎もウイルスに感染している人の血液や体液を介して起こります。わが国の感染者は190万～230万人と推定され、やはり、多くは60歳以上です。C型肝炎ウイルスに感染すると約70%がキャリアとなり、慢性肝炎を発症します。その後、およそ20年で約30～40%の人が肝硬変となり、そのうち年率で約7%の人が肝臓がんへと進行します。わが国の肝臓がん患者の70%はC型肝炎ウイルス感染者であり、毎年、約3万人が肝臓がんになって、亡くなっています。



タオルや歯ブラシを共有しないなど 日常生活でのウイルスの伝播を防ぐ

B型やC型の肝炎ウイルスに感染していても、自分がキャリアであることを知らない人が多いのが現状です。したがって、これまでB型、C型の肝炎ウイルス検査を受けたことがない人、家族にB型あるいはC型肝炎ウイルスに感染している人や肝臓がんの患者さんがいる人は、検査を受けることを勧めます。

B型やC型の肝炎ウイルスは、肝臓と血液中に存在します。そのため、感染している人の血液が自分の体の中に入ると感染する危険性があります。日常生活での感染を防ぐには、タオルや歯ブラシなどを共有しない、感染した人の血液などがついたものは、しっかり包んで捨てるといった点に注意することです。

C型肝炎については、近年、飲み薬でウイルスを排除できるようになりました。しかし、肝炎そのものが治るわけではありません。病気が進行している人は、肝臓がんの危険性が残っていると考え、定期的な検査を受けることが重要です。

次号（2017年11月号）では
「インフルエンザ」を取り上げます。